

Speed Reading Practice for Eiken Pre-1: No. 5

解答

(1) 3 (2) 2 (3) 2 (4) 2 (5) 1 (6) 2 (7) 1

解答解説

(1) What is one reason co-working spaces have grown in popularity?

正解: 3

選択肢の和訳

1. それらは、すべての従業員にオフィス勤務への復帰を強制するから。
2. それらは、ほとんどの都市で唯一手ごろな選択肢になったから。
3. それらは、人々が常に従来型のオフィスを使うわけではないという変化した働き方に合っているから。
4. それらは、主に大規模な国際企業のために設計されているから。

正解の理由

本文第1段落第1文・第2文で、

“In many cities, the way people work has changed significantly over the past decade.”

“Instead of spending every working day in a traditional office, some employees now divide their time between home and shared workplaces.”

と述べられています。つまり、従来型のオフィスに毎日通うのではなく、自宅や共有ワークスペースを組み合わせる働き方が広がったことが、co-working spaces の成長の背景にあります。したがって③が正解です。

誤答の理由

1. オフィス復帰を強制するとは書かれていません。
2. 「唯一」の手ごろな選択肢だとは述べられていません。
3. 主に大企業向けだとは書かれておらず、freelancers や small businesses も挙げられています。

(2) According to the passage, what is one possible benefit of co-working spaces?

正解: 2

選択肢の和訳

1. それらは、すべての利用者により高い生産性を保証する。
2. それらは、自宅だけで働くことによる孤独感を避ける助けになるかもしれない。
3. それらは、オンラインでのやり取りの必要をなくす。
4. それらは、フリーランサーに完全なプライバシーを提供する。

正解の理由

本文第2段落第2文で、

“working in such spaces may reduce the sense of isolation that many people experience when working entirely from home.”

とあります。つまり、co-working spaces の利点の一つは、自宅だけで働くときに感じやすい孤立感を和らげられることです。したがって②が正解です。

誤答の理由

1. すべての人の生産性が上がると保証してはいません。
2. オンライン communication の不要化については書かれていません。
3. むしろ privacy is limited と述べられています。

(3) What is the author's main point in the final paragraph?

正解: 2

選択肢の和訳

1. co-working spaces は、将来 home offices に取って代わるべきである。
2. co-working spaces は場合によっては有用だが、すべての人に適しているわけではない。
3. ほとんどの専門家は、co-working spaces が効率を下げると思っている。
4. co-working spaces の主な目的は social events を作ることである。

正解の理由

最終段落第1文・第2文で、

“co-working spaces are best understood as one option among many rather than as a universal answer”

“Their value depends greatly on the kind of work being done, the personality of the worker, and the quality of the shared environment.”

と述べられています。つまり、co-working spaces は万能な解決策ではなく、人や仕事の種類によって向き不向きがあるというのが筆者の主張です。したがって②が正解です。

誤答の理由

1. home offices を置き換えるべきだとは書かれていません。
2. ほとんどの experts が効率低下を主張しているわけではありません。
3. social events は一要素にすぎず、主目的とはされていません。

(4) What does the passage say about coral bleaching?

正解:2

選択肢の和訳

1. それは、嵐の間に大波でサンゴ礁が損傷するときに起こる。
2. それは、サンゴがエネルギーを与えてくれる生物を失う過程である。
3. それは、科学者が移植に備えてサンゴを準備する方法である。
4. それは、漁業が禁止されている地域でのみ起こる。

正解の理由

本文第1段落第4文・第5文で、

“corals may expel the tiny organisms that live inside them and provide them with energy. This process, known as bleaching...”

とあります。つまり bleaching とは、サンゴが自らの内部に住み、エネルギー供給に役立つ小さな生物を失ってしまう現象です。したがって②が正解です。

誤答の理由

1. 大波による被害そのものを bleaching と呼んでいるわけではありません。
2. 移植準備の方法ではありません。

3. 漁業禁止区域だけで起こるとは書かれていません。

(5) What is one purpose of coral gardening?

正解:1

選択肢の和訳

1. サンゴを nursery で育て、後で損傷した reef に取り付けること。
2. 危険な海域からすべてのサンゴを取り除くこと。
3. reef 周辺に住む魚の数を減らすこと。
4. 損傷した reef を人工構造物だけで置き換えること。

正解の理由

本文第2段落第2文で、

“One common approach is coral gardening, in which small pieces of coral are grown in underwater or land-based nurseries and later attached to damaged reef areas.”

と述べられています。つまり coral gardening は、サンゴ片を育ててから傷んだ reef に戻す方法です。したがって①が正解です。

誤答の理由

1. すべてのサンゴを除去する方法ではありません。
2. 魚の数を減らすことは目的ではありません。
3. 人工構造物だけで置き換えるとは書かれていません。

(6) What concern do some researchers have about reef restoration?

正解:2

選択肢の和訳

1. それは、海水温をさらに速く上昇させるかもしれない。
2. それは、reef 喪失の根本原因に比べて過剰に注目を集めるかもしれない。
3. それは、すでに自然回復より成功している。
4. それは、多くの費用や専門知識なしで簡単に行える。

正解の理由

本文第3段落第2文で、

“Some researchers warn that focusing too much on local repair projects could distract attention

from the larger causes of reef loss, such as global climate change.”

とあります。つまり、一部の研究者は、局所的な restoration に注目しすぎると、気候変動のようなより大きな原因への対処がおろそかになることを心配しています。したがって②が正解です。

誤答の理由

1. restoration 自体が海水温を上げるとは述べられていません。
2. すでに自然回復より成功していると断定していません。
3. むしろ time, money, and specialized knowledge が必要だと書かれています。

(7) What does the author suggest in the final paragraph?

正解: 1

選択肢の和訳

1. サンゴの restoration は有用だが、より広い対応の一部である場合に限り意味を持つ。
2. サンゴの restoration は、他のすべての environmental policies に取って代わるべきである。
3. 地域の biodiversity は tourism revenue より重要ではない。
4. 海洋 ecosystems は、世界的な状況の変化なしに完全に回復できる。

正解の理由

最終段落第1文・第2文で、

“coral restoration should be seen as part of a wider strategy rather than as a complete solution.”

“its long-term success depends on reducing the global pressures...”

と述べられています。つまり、サンゴ restoration は役立つものの、それだけで十分ではなく、より大きな環境問題への対応と組み合わせる必要があるのです。したがって①が正解です。

誤答の理由

1. 他の政策に取って代わるべきだとは書いていませ

ん。

2. biodiversity と tourism revenue の比較はこの段落の主旨ではありません。

3. 世界的条件の改善なしで完全回復できるとは逆のことが述べられています。

全訳

全訳

Sharing Office Space

多くの都市で、この10年の間に人々の働き方は大きく変化した。毎日を従来のオフィスで過ごすのではなく、自宅と共有の職場の間で時間を分ける人もいる。この変化の結果として、異なる会社や職業の人々が同じ場所で働く共有オフィスの利用が広がっている。これらの場所は机や会議室、インターネット接続を提供するだけでなく、人脈づくりの機会や仕事上の協力のきっかけも提供することがある。

共有オフィスの支持者は、それらがいくつかの問題を同時に解決できると考えている。フリーランスや小規模事業者にとって、共有の職場で机を借りることは、個別のオフィスを維持するよりも安く柔軟であることが多い。また、このような場所で働くことは、自宅だけで働く場合に感じやすい孤立感を減らすことにもつながる。さらに、異なる業界の人々と出会えることが、新しい発想や仕事上の協力関係につながる場合もある。

しかし、共有オフィスがすべての人に適しているわけではない。環境が騒がしかったり、プライバシーが限られていたりすると、気が散ると感じる人もいる。また、一見すると安く見えても、長期間利用すれば費用がかさむ可能性もある。さらに、人との交流が本当に仕事の効率を高めるのかという点についても意見が分かれている。気軽な会話や交流が役立つ人もいれば、それが集中を妨げると感じる人もいる。

こうした理由から、多くの専門家は、共有オフィスを万能な解決策ではなく、多くの選択肢の一つとして考えるべきだと指摘している。その価値は、仕事内容や働く人の性格、そして環境の質によって大きく変わる。このような動きは、働き方がより多様で個人に合わせたものへと変化していることを示している。

Repairing Coral Reefs

サンゴ礁は地球上で最も多様な生態系の一つであり、多くの

海洋生物を支え、海岸を波や嵐から守る役割も果たしている。しかし、世界の多くの地域でサンゴ礁は深刻な圧力を受けている。海水温の上昇、汚染、破壊的な漁業などがサンゴの減少を引き起こしてきた。海水が高温になると、サンゴは内部に共生している小さな生物を放出してしまうことがある。この現象は白化と呼ばれ、サンゴを弱らせ、死にやすくしてしまう。この問題に対応するため、科学者や環境団体は損傷したサンゴ礁を回復させるさまざまな方法を開発してきた。代表的な方法の一つがサンゴの育成であり、小さなサンゴ片を水中や陸上で育て、その後傷んだサンゴ礁に取り付けるものである。また、熱に強い種類のサンゴを選び、それを再生事業に利用する方法もある。こうした取り組みは、特に被害が大きい地域で、自然回復よりも早い再生を助ける可能性があると考えら

れている。それでも、サンゴ礁の再生には限界がある。サンゴを育てて移植するには時間や費用、専門的な知識が必要であり、海水温の上昇が続けば、再生した場所も再び弱ってしまう可能性がある。また、一部の研究者は、局所的な再生事業に注目しすぎると、気候変動のような根本的な原因への対策が軽視されるおそれがあると指摘している。つまり、再生は役立つものの、それだけでは十分ではないという考えである。このため、多くの専門家は、サンゴ礁の再生は単独の解決策ではなく、より広い対策の一部として考えるべきだと主張している。それは一時的に生態系を守る助けにはなるかもしれないが、長期的な成功は、海洋環境に影響を与えている世界的な問題を改善できるかどうかにかかっている。

Speed Reading Practice for Eiken Pre-1: No. 5

- 1 significantly[signífikəntli](adv) かなり、大きく
- 2 freelancer[frí:lɑ:nsə](n) フリーランサー、自由契約者
- 3 flexible[fléksəbl](adj) 柔軟な、融通のきく
- 4 isolation[àisələíʃən](n) 孤立、隔離
- 5 partnership[pá:tnəʃíp](n) 協力関係、提携
- 6 distracting[distræktiŋ](adj) 気を散らすような
- 7 privacy[prívəsi](n) 私生活、プライバシー
- 8 productivity[pròudaktívəti](n) 生産性、能率
- 9 efficiency[ifíʃənsi](n) 効率、能率
- 10 individualized[ìndəvídzuelaízd](adj) 個別化された、一人一人に応じた
- 11 diverse[daivé:s](adj) 多様な、さまざまな
- 12 coastline[kóustləín](n) 海岸線、沿岸部
- 13 destructive[distráktiv](adj) 破壊的な、有害な
- 14 decline[dikláín](n)(v) 減少、衰退;減少する
- 15 expel[ikspél](v) 放出する、追い出す
- 16 tolerant[tólerənt](adj) 耐性のある、寛容な
- 17 transplant[trænsplá:nt](v)(n) 移植する;移植
- 18 vulnerable[válnərəbl](adj) 傷つきやすい、影響を受けやすい
- 19 biodiversity[bàìoudai'vó:səti](n) 生物多様性、多様な生物相
- 20 ecosystem[í:kousístəm](n) 生態系、自然環境の仕組み